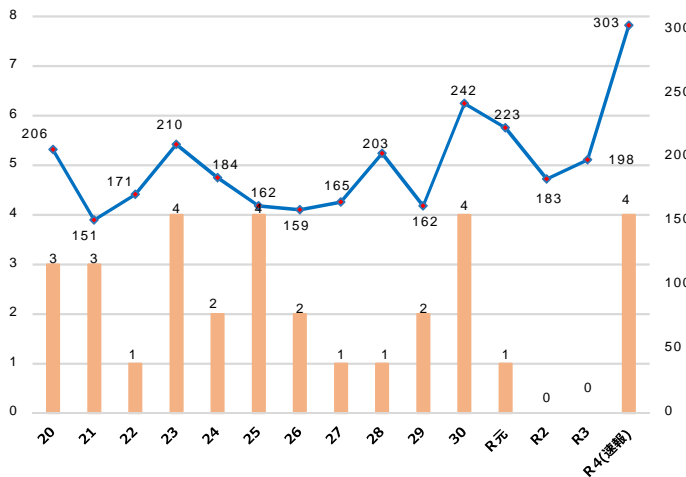


労働災害が多発しています

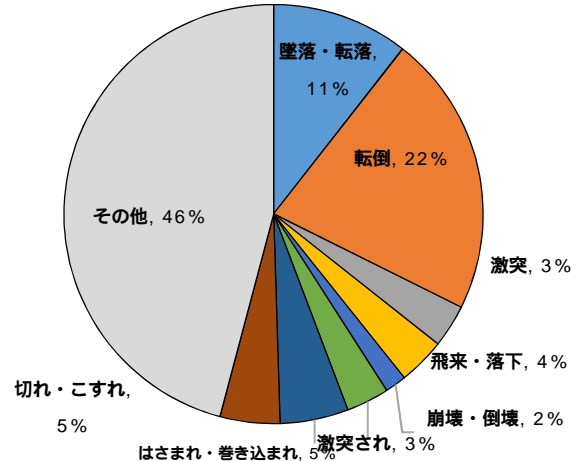
武生労働基準監督署管内では、令和2年及び令和3年と死亡災害ゼロを継続していましたが、令和4年は、死亡災害が4件と大幅に増加しました。また、休業災害も303件（12月末速報）と令和3年に比べ117件増加しています。

新型コロナウイルス感染症を除いても、休業災害が197件(12月)と、令和3年に比べ30件（約18%）増加しています。

また、事故の型別では、転倒災害が最も多く66件（約22%）発生しています。



事故の型別発生状況



令和4年においては、火災、熱中症、墜落転落、はさまれ・巻き込まれによるものが発生しています。次の点について、注意いただき同種災害の防止対策を講じてください。

死亡災害を撲滅するために、異常時に備えた整理整頓、連絡体制の整備を！！

火災

製造を行っていた木造瓦葺平屋建ての工場から出火し、建屋が全焼し、工場内にいた被災者が死亡したものです。

日ごろから、「5S」運動を推進し、安全な通路（特に、避難経路）を確保してください。整理整頓を徹底し、不要な物の廃棄を行うとともに、燃えやすいものを避難経路に置かないようにしましょう。

高温・低温の物との接触（熱中症）

倉庫において、出荷する製品の運搬補助作業、梱包作業を行っていたところ、夕方に体調不良を訴え、休憩をとっていたが、意識混濁した状態で発見され、熱中症により死亡したものです。

各作業場のWBGT値を把握し、暑熱な屋内作業場では温湿度調節のための措置を講じましょう。事務所、工場の作業場のみならず、倉庫や詰所等においても同様の設備を設置するようにしてください。また、熱への順化期間を設けることや塩分及び飲料の備え付け等も併用してください。

死亡災害を撲滅するために安全防護（手すり、囲い等）から身を乗り出さない、身を乗り入れない！！

墜落・転落

建設資材をダンプトラックで運搬していた被災者と連絡が取れないため、関係者が捜索したところ、現場付近の橋の付近にダンプトラックが停車しており、その橋の直下で被災者が発見されたものです。

事前に運行経路を定め、運行経路にそって運行するよう徹底しましょう。また、非常作業を行う必要が生じた際は、独自で判断することなく、管理者と連絡をとり、管理者の支持に従って業務を行うよう周知徹底を図りましょう。

「はさまれ・巻き込まれ」

自動運転中の鋼材加工用機械に注油するため、機械の囲いの中に立ち入り頭部が作動中の装置にはさまれ死亡したものです。

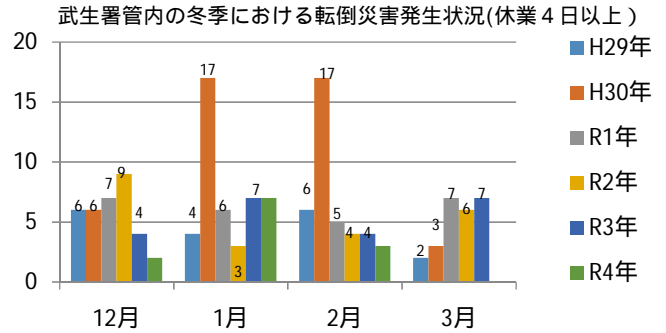
機械装置には安全装置を備え、本質安全化に取り組みましょう。安全装置を備えている場合であっても、基本的ルールを遵守し、メンテナンス時等は機械装置を停止させ、完全停止したことを確認してから行いましょう。また、メンテナンス等のため停止させた機械装置の操作盤には「調整中：稼働禁止」等の表示を行いましょう。

死傷災害を減少させるために

「冬季特有災害を防止しましょう」

冬季は、転倒災害が多く発生します。特に、気温が氷点下となるような深夜から早朝の出退勤時に凍結又は積雪のある事業場の玄関、屋外通路、駐車場において多く発生しています。

氷点下2度を下回ると急激に発生率が上がり、午前6時から10時が特に注意が必要な時間帯となります。



福井労働局 「武生労働基準監督署からのお知らせ」

https://jsite.mhlw.go.jp/fukui-roudoukyoku/kantoku/kantokusyo_osirase.html



一般的に視聴可能な労働災害防止に関するデジタル教材を全ての労働者に視聴させ安全衛生教育を実施し、意識向上を図っている事例。



厚生労働省 「職場のあんぜんサイト」

<https://anzeninfo.mhlw.go.jp/index.html>



https://anzenvideo.mhlw.go.jp/foreign-worker/video/common/pdf/01_kyoutu_00JPN.pdf

南越地域における「STOP!転倒災害防止プロジェクト」



T B M (Tool Box Meeting) : ツール ボックス ミーティング
 職場で行う作業の打ち合わせのことです。「ツール・ボックス=工具箱」の付近に集まり職長が中心となって話し合うのでこのように呼ばれています。
 基本的に朝の作業を開始する前に5～15分程度の短時間で行われますが、昼食後の作業再開時や作業の切り替え時などに行われるものです。

行動災害を防止するため基本行動を徹底しましょう。

5S運動に取り組みましょう



Seiri Seiton Seisou Seiketu Shitsuke

5Sとは、整理・整頓・清掃・清潔・躰

整理 : 要るものと要らないものを分けて要らないものを捨てる

整頓 : 要るもの使いやすいように、分けて誰でも分かるようにする

清掃 : 常に掃除をし、きれいにする

清潔 : 3S (整理・整頓・清掃) を維持する

躰 : 決められたことを、いつも正しく守る習慣づけ

各作業場所等の「巡視」に加え、定期的な「安全衛生教育」を行い経営者と労働者が協力して実施してください。

就業中における新型コロナウイルス感染症の感染が多く発生しています。今一度感染防止対策に取り組んでください

新型コロナウイルスの感染防止にかかる参考資料

厚生労働省ホームページ：職場における新型コロナウイルスの感染予防及び健康管理に関する参考資料

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000121431_00226.html

このようなものがあります。

業種別感染症対策

職場における新型コロナウイルス感染症対策のための業種・業種別マニュアル	リンク
オフィス	https://www.mhlw.go.jp/content/000786023.pdf
製造業	https://www.mhlw.go.jp/content/000786024.pdf
建設業	https://www.mhlw.go.jp/content/000786025.pdf
接客業務	https://www.mhlw.go.jp/content/000786045.pdf
運輸業（旅客輸送）	https://www.mhlw.go.jp/content/000786046.pdf
運送・配達サービス業	https://www.mhlw.go.jp/content/000786203.pdf

- ・各種Q&A
- ・助成金のご案内
- ・外国人労働者への周知など

武生労働基準監督署
 からのお知らせ
 ひと、くらし、みらいのために

